



塩谷建設株式会社様（所在地：富山県高岡市）

総合建設業として、土木建築工事の施工、建設設計・監理、不動産事業、住宅事業、環境事業など幅広い領域を展開し、ワンストップでお客様の多様なニーズに対応しています。

創業70年の歴史を通じて地域に深く根ざし、「地域を支え、地域とともに歩む」という姿勢を大切にされています。

導入事例 IT資産・インフラ環境見直し支援サービス

社内問い合わせ対応時間が50%短縮！

“社員とお客様を守る”安心の環境へ

IT資産管理の属人化や社内問い合わせの負担を解消するため、環境や運用体制の見直しを決断。しかし、自社だけでは改善は困難と判断し、問題点の洗い出しから改善策のロードマップ作成をアウトソーシングしました。

その結果、IT資産の見える化と担当者の負担軽減を実現し、安心のIT環境を構築した事例をご紹介します。

取材協力

総務部 次長 有澤 誠文様
係長 野原 章裕様

導入事例
完全版を見る



課題

- ・IT資産の見える化と最適化
- ・担当者の管理負担軽減と属人化解消
- ・安心/安全な事業継続とセキュリティ強化

効果

- ・計画的なIT投資で、コストのムダを削減！
- ・問い合わせ対応時間が50%以上短縮
- ・社員とお客様を守る安心の運用に！

ブル対応には1件2時間以上かかることもあり、担当者の負担は年々増加。本来の業務にも影響が出ていました。

BCPやセキュリティ対策も不十分で、サーバ室が水害リスクの高い場所にあることや、社員の自己判断に頼らざるを得ない対応が年々増加するなど、課題も発生。全社的な運用ルール整備の必要性も高まりました。



一採用の決め手を教えてくださいー

「どこを改善すべきか」を明確に提示してくれたことです。3段階のステップに分けて具体的に提案してくれたことで、安心して進めることができました。

一工夫された点を教えてくださいー

現状把握のため、HCSさんから提供してもらったチェックリストを活用し、現場担当者と一緒に課題を一つひとつ洗い出しました。曖昧なまま進めて再び属人化になるリスクを防止できました。

一効果はいかがですか？ー

IT資産の一覧化に向けてHCSさんに支援

してもらい、現状の構成や利用状況の見える化に成功。正確な現状把握によって計画的なIT投資が可能になりました。

さらに、IT資産のみににより問い合わせ対応手順が明確化し、対応時間は50%以上短縮。担当者も状況に応じて迅速で的確な指示が可能になりました。何かあればHCSさんにすぐ相談できる体制も整い、運用に統一感と安心感が生まれました。この環境を活かし、マニュアルや運用ルールの整備を進め、業務停滞防止、負担軽減、社員の自己判断によるリスク抑制につなげていきたいです。

また、セキュリティやBCP対策も強化され、サーババックアップの徹底やランサムウェア対策など、最新の脅威にも備えられる環境を実現。社員一人ひとりが「会社とお客様を守る」という意識を持つきっかけにもつながりました。

一今後の取り組みや展望を教えてくださいー

場所を選ばない多様な働き方に対応するため、運用体制の強化・堅牢なセキュリティの環境構築を目指し、会社全体のITレベルを向上していきたいです。



お知らせ

ISO/IEC 20000-1:2018 認証を取得しました

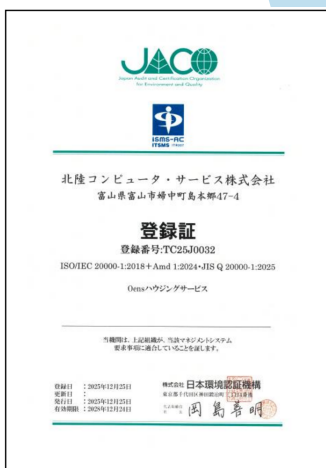
— 国際基準のITサービス運用を実現 —

当社は、Oensハウジングサービスにおいて、ITサービスマネジメントシステムの国際規格である「ISO/IEC 20000-1:2018」の認証を取得しました。

本認証は、ITサービスの提供体制や運用プロセスについて、国際的な基準に基づいた管理が行われていることを、第三者認証機関が正式に認めるものです。

今回の認証取得により、安定したサービス提供と継続的な品質改善に取り組んでいることを、お客さまにお伝えできるものと考えております。

また、「かんたんペパレス! (お届け編)」など、SaaSサービスにおいても認証取得を進めています。ITサービスを通じてお客さまに価値を創造し、安心してご利用いただけるサービスの提供を目指し、今後もさらなる品質向上に取り組んでまいります。



お知らせ

「子ども・子育て支援金制度」4月開始! 準備はお済みですか?

2024年6月に「子ども・子育て支援法などの一部を改正する法律」が成立しました。2026年4月分の支給からは、子ども・子育て支援金が医療保険料等とあわせて徴収されます。全世代・全被保険者(公的医療保険加入者)が対象となるため、企業には給与計算システムの対応に加え、従業員への制度説明や問い合わせ対応が求められます。制度開始を見据え、実務負担を最小限に抑えるための準備を今から進めることが重要です。



イベント出展のご案内

「CareTEX東京2026」ブースデザイン決定!

2026年2月25日(水)~27日(金)開催の「CareTEX東京2026」に向け、当社出展ブースのデザインが決定しました!介護・福祉現場の業務負担軽減や公正な勤怠管理、離職防止につながる解決策として、介護施設に特化した勤怠管理システム「ケアばけっと勤怠」をご紹介します。

ご来場申込みはこちら!



HCSのよが

コーポレート本部
総務部はなだ ますみ
花田 万純 さん

Q. 業務内容を教えてください。

来客対応や管理・運営サポート業務を中心に、総務業務を担当しています。

昨年1月に入社。前職は航空会社で様々な経験を積みました。その中で培った接客スキルを活かし、相手のニーズを汲み取って事前準備することを意識して業務に取り組んでいます。

また、業務が集中する場面では、慌てず落ち着いて対応することで、周囲が気軽に相談でき、安心して業務に取り組める環境づくりを心掛けています。

まだまだ習得途中の業務も多いですが、先輩や上司の姿を見ながら、誰からも頼られる存在を目指して日々成長していきたいです。

Q. 趣味や最近のMyニュースを教えてください。

映画鑑賞が趣味で、去年は友人と大好きな映画のテーマパークに行ってきました。映画で使われた小道具や衣装を間近で見られた瞬間は、とても感動しました。



グッズも購入し、気づけば約7時間たつぷりと世界感を楽しみました。

いつかは、映画の舞台となった本場イギリスを訪れるのが夢です。

編集後記

大寒波に見舞われ、朝の布団から出るのに一段と勇気がいる季節となりました。私自身、雪かきが日課になりつつありますが、「いい運動になるぞ!」と前向きに捉えながらなんとか乗り切っています。

さて本号では、IT資産管理の属人化や担当者負担といった課題に直面されていた総合建設業のお客さまが、インフラや運用体制の見直しに取り組み、安心のIT環境を構築された事例をご紹介しました。日々の業務が回っているからこそ、見直しが後回しになりがちなのIT環境。気付いた今こそ、見直しを始めるタイミングかもしれません。ぜひご相談ください!(うえずぎ)

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL : (076)495-9824 HP : <https://www.hcs.co.jp/>